

ごあいさつ

今年の夏はことさら暑く、北京オリンピックでの日本選手の活躍、あるいは甲子園での地元報徳学園の健闘など気持ちも熱くなったものです。9月も終わりに近づくと、さしもの猛暑も影を潜め、漸く秋めいてまいりました。

皆様方には時節柄なにかとお忙しいところ、西宮交響楽団の定期演奏会によるこそお越しくございました。本日の演奏曲目はお手元のプログラムの2曲ですが、指揮者は橘直貴先生を東京から初めてお迎えし、またソリストには西宮在住で中学3年生の秋元孝介さんにお越し頂きました。

橘先生は、昨年の第2回バルトーク国際オペラ指揮者コンクールに優勝されて以降、一段と脚光を浴び、将に新進気鋭の売り出し中の指揮者として、札幌、仙台、東京、大阪、広島など、国内各地はもとより、海外でも幅広くご活躍中でございます。その甘いマスクからは想像できない情熱的で量感あふれる指揮をお楽しみ頂ければ幸いです。

また、秋元さんは既に小学生の頃から頭角を表わし、小学6年では、ショパン国際ピアノコンクール in ASIA コンチェルトA部門（中学3年生以下）においてアジア大会銅賞を獲得され、今後の活躍が大いに期待される西宮発の希望の星といえましょう。前2回の定演でも地元県立西宮高校出身のお二人の女性をピアノのソリストとしてお迎えし、素晴らしい腕前を披露していただきましたが、我が西響がこうした若い音楽家達の明日への飛躍のために、少しでもお手伝いができることは誠に嬉しい限りです。

さて、私共西響は来る11月1日から3日まで、北の大地、北海道は小樽へ、46人の団員を以って演奏旅行に出かけます。2日の演奏会は、本日より同じマーラーの交響曲第1番を、橘先生の指揮の下、現地でお世話になる小樽室内管弦楽団の皆さんと合同演奏致します。また、この演奏旅行に先駆け、本日の演奏会には、小樽室内管弦楽団から浦団長はじめ5人の方々にご参加頂いています。

今後とも皆様の変わらぬご指導、ご鞭撻を改めてお願い申し上げます。

本日は誠にありがとうございます。

西宮交響楽団団長 原 延一

西宮交響楽団 Nishinomiya Symphony Orchestra

1953年（昭和28年）10月、西宮市成人学級オーケストラ科を修了した十数名の有志にて発足。1954年1月15日、西宮管弦楽団として東口公会堂で最初の演奏会を開催。1955年6月18日には40人の二管編成で西宮交響楽団として記念すべき第1回定期演奏会を日芸会館にて開催。以来、練習場、団員の確保、運営資金、楽譜の調達など幾多の困難を克服しながら西宮市を本拠にした演奏会開催をはじめ、県内各地での演奏活動など、地域の音楽文化の一端を担うべく着実な歩みを重ねて参りました。

わが国の社会人オーケストラとしては古くからの歴史を有するオーケストラです。1970年7月大阪万博野外劇場にて開催された「青少年文化祭」、同10月旧西ドイツのシュツットガルト・ユースオーケストラとの交換演奏会、同11月NHK・TV「近畿の話題」に出演。その他兵庫県立芸術文化祭、兵庫県交響楽祭、国民文化祭などにも参加。また兵庫県オーケストラ協議会の一員として1983年8月に中国（北京、天津）、1987年8月に韓国（ソウル、テグ）での海外演奏旅行も行いました。

95年阪神淡路大震災直後は一時、活動を自粛。同12月に鳴尾文化ホールにて第69回定期演奏会を開催し活動を再開。2000年ミレニアムイベントとして3月に水墨画コンサート、11月北海道小樽市にて小樽室内管弦楽団とのジョイントコンサートを開催。2003年12月7日創立50周年記念の第85回定期演奏会をアミティホールにて開催。

現在、70余名の団員を擁し、年齢層も幅広く、会社員、教師、医師、主婦、学生等、職種等も多岐に亘っています。西響の主な活動は年2回の定期演奏会、ファミリーコンサートの開催、市民音楽祭、全国アマチュアオーケストラフェスティバルへの参加など。これまで、西宮市より教育功労賞及び教育文化賞、神戸新聞社より文化功労賞を受賞。地域に根ざした市民のためのオーケストラとして活動しております。

西宮交響楽団

団内指揮 小原 肇 鶴岡 賢直
コンサートミストレス 新村 友美子
コンサートマスター 大上 容一

■VIOLIN 青木 京子 (朝倉 康仁) 大上 容一 岡本 由紀子 児玉 幸子 坂本 勝 佐々木 美和 新村 友美子 鈴木 祥子 高田 佳代子 武内 裕子 田嶋 真貴子 戸室 妙子 中川 禎子 沼田 敏男 芳賀 節子 橋本 京子 原 延一 福嶋 崇之 藤本 雅和 山本 圭子 南 詩乃 南 雄三 綿引 美佐子 綿谷 有紗 ⑩久保田 睦 ⑩鳥越 洋子 ⑩廣田 洋子 ◇館野 扶佐江	■VIOLA 梅澤 美香子 木下 ちづ子 (小嶋 佳那) 後藤 寿恵 小橋 由佳 立石 大作 前田 かおり ⑩清水 三佐子 ◇今井 裕 ◇竹内 智子 ◇舟本 典彦 ◇森田 省吾 ◇森本 涼代 ◇山田 登紀子	■FLUTE (浅井 葉子) 井坂 保彦 小倉 千佳 淵上 素子 ◇中村 正直 ■OBOE 飯島 沙知 橋崎 由紀子 橋口 和枝 深出 優子 山内 創和 ■CLARINET 市井 紀子 大熊 浩志 源水 直恵 (佐久間 文之) 辻 愛 ■BASSOON 神鳥 卓 小嶋 隆稔 松舟 沙耶	■HORN 岩上 郁美 小野 麻紀子 小原 肇 巽 朋子 友前 俊男 永山 裕佳 ◇住連川 智美 ◇長谷川 拓 ■TRUMPET 浦上 邦夫 高 聖明 (小堀 亮) 田屋 昌樹 村重 敦子 ◇松本 悠 ■TROMBONE 井上 浩行 中島 典子 八木 誠 ■BASS TROMBONE 仙波 翔兵 ■TUBA 中尾 敏康 ■PERCUSSION 鶴岡 賢直 (吉岡 辰郎) ◇井坂 道彦 ◇小西 里奈 ◇野澤 正寛 ◇山縣 雅志	□団長 原 延一 □インスペクター 井坂 保彦 鈴木 祥子 □運営委員 岡本 由紀子 武内 裕子 巽 朋子 山本 圭子 友前 俊男 井上 浩行 □プログラム編集 ◇秋元 孝介 山口 宰 鈴木 祥子 山本 圭子 原 延一 井上 浩行 ◆小樽室内管弦楽団 □団長 浦 宏吉 □撮影 北 市 不二佳
--	--	--	--	--

団員募集のお知らせ

西宮交響楽団では随時団員を募集しております。
ヴィオラ、チェロ、コントラバス、パーカッション、ホルン
練習日：毎週木曜日 19:30(合奏開始)～21:30
その他不定期に日曜日もあります。

練習場所：主に西宮市中央公民館（阪急西宮北口駅南側）・西宮市民会館（阪神西宮駅北側）
連絡先：西宮交響楽団ホームページ <http://sound.jp/nishikyo/>

⑩：小樽室内管弦楽団（ ）：今回出演しない団員

◇：客演